

日商簿記検定試験講座(3級)



検定試験 HP

経営学部	推奨
経済学部	推奨
法学部	
国際学部	

目標	日商簿記検定試験3級の合格	講座申込 締切日	10月11日(月)
講座期間	10月18日(月)~2月14日(月)	開講 キャンパス	八尾駅前キャンパス
講座数	18日間(36コマ)	受講料	10,000円
講座担当	ジョイント・プレジャー	※バウチャー制度利用: 5,000円割引	

講座内容

- 簿記の基本
- 有形固定資産の購入
- 商品売買
- 現金と当座預金
- 手形と現金過不足
- その他の取引
- 帳簿
- 伝票
- 試算表
- 決算整理
- その他
- 決算
- 検定対策演習
- 実力養成
答案練習
- 模擬試験

※使用テキスト

- ・スッキリ分かる日商簿記3級テキスト&問題集
- ・日商簿記3級網羅型完全予想問題集

テキスト代 合計 2,420円

【関連する正課授業】(2020年度内容)

初級簿記

※正課授業開講内容は変更となる場合があります。

試験情報

【受験資格】誰でも受験可能

【合格率】47.4% (2020年11月)

【試験日】

<統一試験>

2021年6月13日(日)、11月21日(日)、

2022年2月27日(日)

<ネット試験>

随時

※テストセンターで受験(自宅受験不可)。

※下記の期間は受験不可。

受験不可の期間…6/7~6/16、11/15~11/24、2/21~3/2

【試験料】2,850円

【試験時間】120分

【問題数】5問

【合格基準】100点満点中70点以上

【出題内容】商業簿記

(仕訳、試算表、精算表、勘定記入、帳簿
記入、帳簿組織、伝票会計、財務諸表)

【問題例】下記の各取引について仕訳しなさい。

商品売買の記帳は、特に指示のない限り3分法によるものとする。
ただし、勘定科目は、次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。
また、仕訳が不要な場合は「仕訳なし」と答えること。

※本試験問題では勘定科目群を示すが、本問では省略。

- (1) 商品 ¥230,000 を販売し、代金のうち ¥150,000 は信販会社が発行している商品券で受け取り、残額は現金で受け取った。
- (2) 上記(1)の商品券をすべて精算し、同額を現金で受け取った。

【解答】

	仕訳			
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	現金 受取商品券	80,000 150,000	売上	230,000
(2)	現金	150,000	受取商品券	150,000

※参考: 日本商工会議所事業部 HP

講師



株式会社ジョイント・プレジャー 韓 仙愚 先生

売上とコストの把握、そして利益の計算。会計は企業にとって最も重要なファクターであり、その主人公こそ簿記なのです。簿記の知識を習得することで、日々の経理実務から、財務諸表の作成、経営内容の把握など、企業の要である経営管理に役立つスキルが身につきます。日商簿記検定は、業種・職種にかかわらず、多くの企業から評価されている資格であり、世界の共通言語である簿記知識は、ビジネスパーソンに無くてはならない会計の基本知識です!